

## 休日出勤をさせるのなら、まずは 私の都合を聞いてくださいよ！

### 職場問題シリーズ ⑧

新幹線の乗務員職場に端を発した「一方的な休日出勤」は、今では当たり前のように、在来線乗務員職場や車両所職場などにも拡大しています。

休日出勤は、一般的にあり得ることです。しかし、わが社のように「社員の意向（都合）を考慮しない計画的休日出勤指定」はとても「一般的」とはいえません。

休日出勤は「ない方がよい」に決まっています。だから法律でも、休日出勤を規制することが目指され、やむを得ない場合は、割増賃金を払いなさい、となっているのです。しかし、割増賃金を払えばよいというものじゃありません。「ない方がよい」のですから「△△さん、悪いけど〇〇日、出てくれない？割増賃金を払うから」と「まずは打診する」というのが筋ではないでしょうか。

わが社の「一方的な休日出勤」は、必要な要員が配置されていないから発生しているのです。

「一方的な休日出勤の解消」に向け、みんなで声をあげていきましょう！職場からの声が、働きやすい、より良い職場に変える力となるのです！

会社は「休日出勤解消のスタンスに  
変わりはない」というけれど……？